

保護者様

千曲市教育委員会
千曲市立八幡小学校長 宮坂久美子

人権への配慮について

先週、千曲市内において新型コロナウイルスの感染が4名確認されました。

新型コロナウイルス感染症は、細心の注意を払っていても感染する可能性のある病気であり、誰にでも感染のリスクがあります。また現在、全世界のあらゆる方々が英知を結集し、感染した方々の命を救うため、そして感染拡大阻止に向け惜しみない努力をされています。

しかし、残念なことに、感染した人やその家族、またつながりのある人々や地域、治療にあたっている関係の方々への誹謗中傷や偏見・差別的言動が多く報告されています。このようなことは絶対にあってはならないことです。

先行きが不透明で大変不安に思われている方も多いと思いますが、正しい情報と知識に基づき、人権意識をもって冷静な判断と行動が望まれます。

本日、千曲市内全小中学校でそれぞれの学年に応じて、下記について一斉指導を行いました。各ご家庭におきましても、下記を参考にいただき、偏見や差別によって人を絶対に傷つけないよう、そしてお互いに支えあい、信頼しあってコロナ禍をともに乗り越えていけるようお話いただきたいと思います。

記

- 新型コロナウイルス感染症は、細心の注意を払っていても、誰もが感染者になる可能性のある病気です。
- 私たちが恐れるべきは、「人ではなくウイルス」です。ウイルスは目に見えないので、私たちの不安を大きくしています。
- 誹謗中傷や偏見・差別的言動の多くは、その不安から「ウイルス感染に関わる人を遠ざける」という潜在的な意識から生まれています。誹謗中傷や偏見・差別的言動は、人権を侵害することであり、断じて許されるものではありません。**SNS等による誹謗中傷も重大な人権侵害となります。**
- 人権を侵害する社会になっていくと、「差別されることが怖くて受診をためらう」人が増え、結果として新型コロナウイルス感染症の感染拡大を促してしまいます。
- 「もし、あなた又はあなたの大事な人が、いじめや偏見差別の横行する社会で、新型コロナウイルスに感染してしまったら……」想像してみてください。
- 私たちが目指す社会は、感染した人やその家族、またつながりのある人々や地域、医療にあたっている方々、感染のリスクが高い職業に携わる方々を思いやり支える社会です。
- 「新型コロナウイルスは人類にとって大きな試練であり、人間性を問われるテストと言える。」という方もいます。いま私たちは、人間性が問われているといっても過言ではありません。

互いに支えあい、信頼しあい、共に生きる社会となるよう、まず大人が手本を示し、子どもに諭していくことが必要です。新型コロナウイルス感染症に関する不安・不当な差別やいじめ等ありましたら、すぐ学校へご相談ください。よろしくお願いたします。

